

楽しく学べるアイデア集

【1】Human Clockゲーム

⇔ EXERCISES I-3

- ①選ばれた一人の生徒が教壇の前に立つ。
- ②両腕を使って、その生徒が好きな時間を示し、「今、何時ですか」とほかの生徒に質問する。
- ③ほかの生徒は、何時かわかったら手をあげる。
- ④時間を示している生徒が、手をあげた生徒を指名する。
- ⑤時間を言い当てた生徒が次に時間を示す。

* 時間を示す生徒を選ぶ際、生徒の名前を書いたカードを教師が用意しておいてもよい。

このゲームに限らず、いつも同じ生徒が選ばれたりすることのないようにするためには、こうしたカードは便利である。

* 時間のカードなどを用意しておき、教師が示す時間を指定してもよい。

* 時間を示す生徒は、みなと対面する向きで立った方が表情も見ることができてより楽しい。

ただし、時計の向きが混乱してしまう場合もあるので、教師が注意する必要がある。

【2】数字ビンゴ 10~100

NUMBERS 10~100

市販されているビンゴ板を使って聞き取り練習をする。縦、横、斜めの数字の穴が並んで開けられたらビンゴという。また、数字がよく聞けるようになるため全部の数字の穴が空くようにすると、ゲームの面白さで頑張っ
て覚える。ただし、市販のビンゴ板は、番号が70台までしかないものが多いので、その場合は、教師が60台
から110台までのビンゴ板を作る。

* 12と20、13と30、14と40、15と50、16と60、17と70、18と80、19と90を間違えることが多いので
並べて出してよく練習する。